

## 株主メモ

事業年度	毎年7月1日から翌年6月30日まで
定時株主総会	毎年9月
基準日	毎年6月30日
中間配当を行う場合の基準日	毎年12月31日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社 本店
同事務取扱所 (お問い合わせ先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 証券代行事務センター 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-78-2031 (フリーダイヤル)
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
公 告 方 法	電子公告により行います。ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載する方法により行います。
公 告 掲 載 サイトアドレス	<a href="http://www.garage.co.jp/ir/financial_001.html">http://www.garage.co.jp/ir/financial_001.html</a>
上 場 取 引 所	JASDAQ
銘 柄 コ ー ド	4819

## 株式会社デジタルガレージ

〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷二丁目43番15号  
お問い合わせ先電話 03-5465-7747  
e-mail [ir@garage.co.jp](mailto:ir@garage.co.jp)  
当社Webサイトアドレス <http://www.garage.co.jp/>  
IRサイトアドレス <http://www.garage.co.jp/ir/>



株式会社デジタルガレージ

第 12 期

Business Report

平成18年7月1日～平成19年6月30日

## 株主ならびに投資家の皆様へ

「グループ中期3ヵ年計画」の2年目で、純粋持ち株会社に移行してから2度目の通期決算となる平成19年6月期（第12期）が終わりました。有力企業との共同出資による新会社の設立などで新たな事業領域へ布石を打つ一方、既存事業においては販路の拡大等による着実な事業伸長に努めた結果、連結売上高、連結経常利益とも過去最高を達成することができました（具体的な内容につきましては次頁以降をご覧ください）。

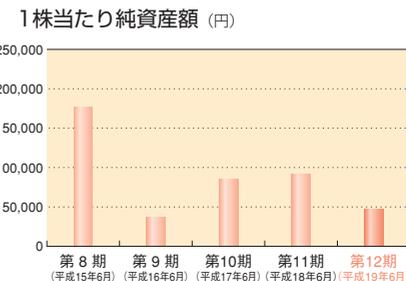
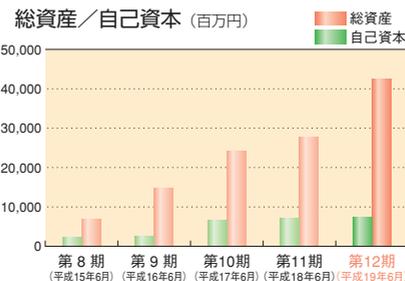
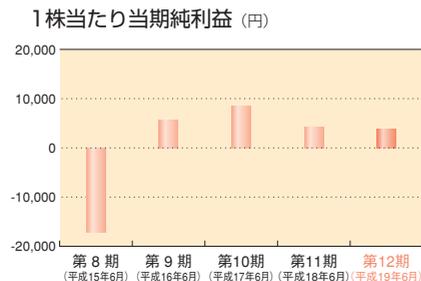
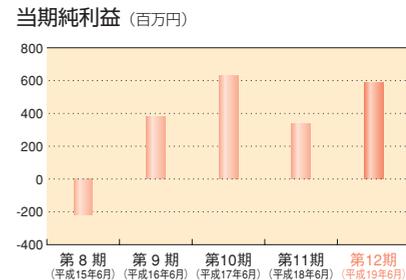
グループ4事業（ソリューション、ポータル/ブログ、ファイナンス、インキュベーション）の中でも、第12期はとりわけソリューション事業の強化に注力しました。

平成18年秋に株式の一部を引き受けた不動産広告代理店大手の(株)創芸は、ソリューションセグメントの中間持ち株会社である(株)DGソリューションズを通じて平成19年4月に全額出資のグループ会社となりました。また、ブログに代表されるCGM（コンシューマー・ジェネレイテッド・メディア＝消費者作成メディア）を活用した次世代の広告・マーケティング事業を担う(株)CGMマーケティングを電通グループ（(株)電通、(株)サイバー・コミュニケーションズ）、(株)アサツー ディ・ケイとの共同出資で設立致しました。

さらに、有力企業でのマネジメント経験者をソリューション事業の統括として迎えたほか、大手広告代理店の局長経験者を営業や制作のトップとして迎え、ソリューション事業全体の体制を強化しました。

第13期も、当社設立時の志である「世の中の役に立つコンテキスト（事業文脈）の創造」を念頭に邁進してまいります。株主ならびに投資家の皆様には、これからも当社及び当社グループへのご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

## 連結決算ハイライト



※1. 平成15年12月31日を基準日として、普通株式1株につき5株の割合をもって株式分割を致しております。  
 ※2. 平成18年12月31日を基準日として、普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を致しております。

## 平成19年6月期の連結業績について

当連結会計年度における我が国経済は、企業収益の改善を背景に民間設備投資は依然として高水準を維持し、雇用情勢の改善等により個人消費も底堅く、全般的には緩やかな回復基調を辿りました。また、当社を取り巻くインターネット及びプロードバンド関連の環境につきましても、平成19年3月末時点でプロードバンド契約数が2,600万を超えるなど、継続的な拡大基調にあります。

このような状況の下、当社は、引き続き、純粋持ち株会社としてグループ視点での経営目標の設定・実行等を行うとともに、グループ各社の有機的連携の強化を図ってまいりました。それと同時に、平成18年8月に(株)電通、(株)サイバー・コミュニケーションズ、(株)アサツー ディ・ケイとの合併により、CGM（コンシューマー・ジェネレイテッド・メディア＝消費者作成メディア）を活用した広告商品開発等を行う連結子会社(株)CGMマーケティングを、同月に亜細亜証券印刷(株)（現 (株)プロネクサス）との合併により、Web2.0の仕組みを活用したIR支援業務等を行う同(株)グロス・パートナーズを設立し、インターネットに関連する新たな事業の創出を行ってまいりました。また、平成19年4月には不動産広告において長年にわたる実績を持った総合広告代理店である(株)創芸を完全子会社とするなど、更なる成長を図るべく、インターネット関連事業におけるコア・コンピタンスを保持しつつ、幅広く事業を展開致しております。

【ソリューション事業】  
 ソリューション事業におきましては、平成18年8月に連結子会社(株)DGソリューションズを中間持ち株会社とする会社分割により、グループ内リソースの機能的再編を行い、デジタルフィールドとリアルフィールドでのワンストップ・ソリューションを実現致しました。これにより、事業承継会社である同(株)ディー・アンド・アイベックス（旧 アイベックス・アンド・リムズ(株)）の業績も好調に推移し、また、前連結会計年度に設立致しました同(株)DGメディアマーケティングも順調に業容を拡大しております。

これらの結果、売上高は7,761百万円（対前年比2,788百万円増、同56.1%増）、営業利益は430百万円（対前年比306百万円増、同246.8%増）と大きく増加致しました。

【ポータル/ブログ事業】  
 ポータル/ブログ事業におきましては、連結子会社(株)カカコムにおいて、平成18年3月から導入した出店店舗への従量型料金体系の導入が通期で寄与したほか、各コンテンツの新規リリースやリニューアルによる集客力の向上及び収益の多様化が功を奏し、売上・営業利益ともに大きく増加致しました。また、携帯端末向けのコンテンツ配信サービス等を行う同(株)DGモバイルにつきましても堅調に売上が増加したことにより、通期で黒字化を達成致しました。

これらの結果、売上高は4,847百万円（対前年比1,961百万円増、同68.0%増）、営業利益は907百万円（対前年比621百万円増、同216.6%増）と大幅な増収増益となりました。

【ファイナンス事業】  
 ファイナンス事業におきましては、連結子会社(株)イーコンテクストが提供する決済・物流サービスについて、継続的な拡大、特に新たな提携先として音楽配信大手・ソフトウェア配信大手との提携等の営業拡大に注力するとともに、プリペイド型電子マネー「Edy決済」の導入を行うなど、サービスの拡充も図りました。また、当連結会計年度より連結子会社となりました(株)カカコム・インシュアランスにおける保険代理業務につきましても、顧客数・売上高ともに順調に推移しております。

これらの結果、売上高は2,718百万円（対前年比550百万円増、同25.4%増）となり、新規設立子会社の創業コストの負担等を吸収し、営業利益は503百万円（対前年比102百万円減、同16.9%減）を確保致しました。

【インキュベーション事業】  
 インキュベーション事業におきましては、過年度より投資・育成を行ってまいりました(株)アルクが平成18年8月にジャスダック証券取引所に、同じく過年度からの投資先である(株)セルシスも平成18年12月に名古屋証券取引所セントレックス市場に上場を果たしました。また、非上場の株式につきましてもインキュベーションの成果としての一部売却を行い、必ずしも投資先の株式上場のみに限らない収益を確保致しました。これらの結果、売上高は2,012百万円（対前年比437百万円減、同17.8%減）となり、一部の株式につきましても保守的に評価損を計上したものの、営業利益は284百万円（対前年比814百万円減、同74.1%減）を確保致しました。

以上の結果、当社グループの連結売上高は17,338百万円（対前年比4,862百万円増、同39.0%増）となり、上記の株式評価損等の計上があったものの、営業利益は1,613百万円（対前年比90百万円増、同5.3%減）を確保致しました。また、匿名組合出資契約による分配金の計上等を含め、経常利益は2,475百万円（対前年比970百万円増、同64.5%増）、法人税等や少数株主利益を控除した当期純利益につきましても588百万円（対前年比250百万円増、同73.9%増）と増益を確保致しました。

(単位：百万円)

事業の種類別 セグメントの名称	第11期 自平成17年7月1日 至平成18年6月30日		第12期 自平成18年7月1日 至平成19年6月30日		前年比 増減額 (△は減)	前年比 増減率 (△は減)
	売上高	構成比	売上高	構成比		
ソリューション事業	4,972	39.9%	7,761	44.8%	2,788	56.1%
ポータル/ブログ事業	2,885	23.1%	4,847	27.9%	1,961	68.0%
ファイナンス事業	2,167	17.4%	2,718	15.7%	550	25.4%
インキュベーション事業	2,449	19.6%	2,012	11.6%	△437	△17.8%
合計	12,476	100.0%	17,338	100.0%	4,862	39.0%

## トピックス 新しい事業のご紹介

Sogei

価格.com

(株)創芸

(株)カカコム

平成19年4月に当社グループの100%子会社となった不動産広告代理店大手の(株)創芸と、当社ポータル/ブログ事業の中核企業である(株)カカコムとのグループ内マッシュアップ事業です。平成19年4月26日に、ユーザーが新築マンションを購入する際、主体的に情報の収集・分析ができる情報検索サイトとして開設しました。

他の新築マンションポータルサイトを大きく上回る80項目以上の検索項目からこだわりのマンション選びが可能です。ブログ検索ポータル「テクノラティジャパン」やグルメのクチコミサイト「食べログ.com」といったグループサイトと連携し、自分が検討している物件の周辺情報や、住居設備を使用した人の感想などを確認できるコンテンツを用意しました。

CGM Marketing

(株)CGMマーケティング



◆AD-Butterfly (アドバタフライ)

<http://www.adbutterfly.com/>

当社と(株)電通、(株)サイバー・コミュニケーションズ、(株)アサツー ディ・ケイの共同出資会社である(株)CGMマーケティングの事業で、自身のブログサイトへ広告掲載を望むブロガーと、そのブログへの広告掲載を求める広告主とをネット上で橋渡しするマッチングサービスです。

アドバタフライは、ブロガーと広告主の双方が広告掲載に合意していることが前提となる米国発の考え方、「セルサイドアド」の手法をいち早く取り入れたマッチングエンジンで、ブログの内容と広告とのミスマッチを避けることができます。

◆mansion DB (マンションディービー)

<http://mansion-db.com/>



GROWTH PARTNERS

(株)グロース・パートナーズ

◆STOCKCAFE (ストックカフェ)

<http://www.stockcafe.jp/>



当社と(株)プロネクサスの共同出資会社である(株)グロース・パートナーズが平成19年4月3日に開設した、個人投資家向けに株式投資情報や上場企業のIR情報を提供するウェブサイトです。日替わりで「注目テーマ」を選定し、関連銘柄を紹介いたします。これによって投資対象の幅が広がり、普段馴染みの薄い銘柄も投資対象として検討していくことができます。

また、銘柄を400以上のオリジナル業種に分類し直しました。例えば、「エンターテイメント」という大分類の下には、「映像制作」「アニメ・マンガ」「芸能プロ」「ソフトレンタル」など20以上の小分類項目を設けています。これにより、ユーザーはよりダイレクトに知りたい銘柄の情報にたどり着けるほか、関連する他の銘柄の存在についても知ることができます。

DG MOBILE

(株)DGモバイル

◆ぶっコミサーチ

<http://bcmoji.jp/>

◆DGマガ (ディージーマガ)

<http://dgmaga.jp/>

急伸する携帯電話向け電子書籍市場にあって、絶えず増加する書籍やコミック、グラビアなどのタイトルから、自分の求めるものいかに辿り着けるかが課題となっています。

「ぶっコミサーチ」は、「あのコミックってどこで配信されているのかな?」といったユーザーの疑問に答える簡単電子書籍検索サービスで、作品名や作者名から書籍やコミックを探し出せます。

一方、「DGマガ」は電子書籍を購入する前に立ち読みできるようにした無料サービスで、話題のコミック、グラビアなどの電子書籍コンテンツがダウンロードできます。「ぶっコミサーチ」「DGマガ」とも第三世代携帯電話向けにコミックなどのコンテンツを配信する(株)DGモバイルのサービスです。



連結財務諸表

●連結貸借対照表

科目	当期	前期
	平成19年6月30日現在	平成18年6月30日現在
<b>(資産の部)</b>		
流動資産	31,918,644	17,523,376
現金及び預金	13,499,476	7,575,614
受取手形及び売掛金	9,546,686	2,662,547
営業投資有価証券	3,769,005	4,528,656
投資損失引当金	△226,358	△508,945
たな卸資産	1,018,311	118,113
繰延税金資産	234,996	175,592
未収入金	3,100,575	2,542,621
その他	1,025,356	430,572
貸倒引当金	△49,407	△1,395
固定資産	10,489,024	10,250,995
有形固定資産	360,233	300,362
無形固定資産	7,543,793	6,119,636
ソフトウェア	880,047	790,217
のれん	6,645,839	5,316,199
その他	17,906	13,219
投資その他の資産	2,584,997	3,830,996
投資有価証券	536,250	3,168,387
長期貸付金	78,412	1,665
繰延税金資産	34,964	227,449
その他	1,952,680	434,995
貸倒引当金	△17,310	△1,502
<b>資産合計</b>	<b>42,407,669</b>	<b>27,774,372</b>

(単位：千円)

科目	当期	前期
	平成19年6月30日現在	平成18年6月30日現在
<b>(負債の部)</b>		
流動負債	26,384,002	13,784,419
支払手形及び買掛金	10,640,033	1,238,963
短期借入金	5,537,212	1,130,000
一年以内返済予定の長期借入金	332,820	411,770
一年以内償還予定の社債	988,000	100,000
未払法人税等	893,610	819,125
繰延税金負債	—	78,417
賞与引当金	102,554	53,838
返品調整引当金	12,972	—
事業再構築引当金	165,162	—
預り金	6,399,144	9,542,633
その他	1,312,492	409,670
固定負債	4,279,982	3,321,915
社債	816,000	420,000
長期借入金	2,630,000	2,870,000
繰延税金負債	146,169	—
退職給付引当金	573,611	22,807
その他	114,201	9,108
<b>負債合計</b>	<b>30,663,984</b>	<b>17,106,335</b>
<b>(純資産の部)</b>		
株主資本	7,452,752	7,041,383
資本金	1,809,412	1,798,006
資本剰余金	4,152,370	4,331,780
利益剰余金	1,492,890	913,529
自己株式	△1,921	△1,932
評価・換算差額等	△157,856	206,801
その他有価証券評価差額金	△157,856	206,801
新株予約権	3,198	—
少数株主持分	4,445,589	3,419,852
<b>純資産合計</b>	<b>11,743,684</b>	<b>10,668,036</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>42,407,669</b>	<b>27,774,372</b>

●連結損益計算書(要旨)

(単位：千円)

科目	当期	前期
	自平成18年7月1日至平成19年6月30日	自平成17年7月1日至平成18年6月30日
売上高	17,338,744	12,476,240
売上原価	10,046,843	6,627,105
売上総利益	7,291,900	5,849,135
返品調整引当金繰入額	12,972	—
差引売上総利益	7,278,928	5,849,135
販売費及び一般管理費	5,665,776	4,145,136
営業利益	1,613,152	1,703,998
営業外収益	1,032,797	133,157
営業外費用	170,141	332,121
経常利益	2,475,808	1,505,034
特別利益	236,152	7,941
特別損失	105,623	61,112
税金等調整前当期純利益	2,606,337	1,451,863
法人税、住民税及び事業税	1,202,403	875,376
法人税等調整額	256,359	△290,586
少数株主利益	558,940	528,572
<b>当期純利益</b>	<b>588,633</b>	<b>338,501</b>

●連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位：千円)

科目	当期	前期
	自平成18年7月1日至平成19年6月30日	自平成17年7月1日至平成18年6月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	779,065	1,898,215
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,355,538	△3,305,766
財務活動によるキャッシュ・フロー	△203,196	2,806,777
現金及び現金同等物に係る換算差額	853	573
現金及び現金同等物の増加額	3,932,260	1,399,799
現金及び現金同等物の期首残高	7,471,888	6,072,088
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	105,731	—
現金及び現金同等物の期末残高	11,509,880	7,471,888

●連結株主資本等変動計算書 当連結会計年度(自平成18年7月1日至平成19年6月30日)

(単位：千円)

	株主資本				評価・換算差額等		新株予約権	少数株主持分	純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金				評価・換算差額等合計
平成18年6月30日残高	1,798,006	4,331,780	913,529	△1,932	7,041,383	206,801	206,801	—	3,419,852	10,668,036
連結会計年度中の変動額										
新株の発行	11,406	11,406			22,812					22,812
関係会社株式評価差額に係る繰延税金負債		△190,817			△190,817					△190,817
連結子会社増加に伴う減少高			△9,272		△9,272					△9,272
当期純利益			588,633		588,633					588,633
自己株式の処分		2		11	13					13
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						△364,658	△364,658	3,198	1,025,737	664,277
連結会計年度中の変動額合計	11,406	△179,409	579,361	11	411,369	△364,658	△364,658	3,198	1,025,737	1,075,647
平成19年6月30日残高	1,809,412	4,152,370	1,492,890	△1,921	7,452,752	△157,856	△157,856	3,198	4,445,589	11,743,684

## 財務諸表（要旨）

### ●貸借対照表（個別）

（単位：千円）

科 目	当 期	前 期
	平成19年6月30日現在	平成18年6月30日現在
<b>（資産の部）</b>		
流動資産	2,493,985	2,899,052
固定資産	10,431,258	11,023,882
有形固定資産	45,645	30,795
無形固定資産	9,409	7,263
投資その他の資産	10,376,202	10,985,822
資産合計	12,925,243	13,922,934
<b>（負債の部）</b>		
流動負債	5,949,788	6,924,020
固定負債	2,943,267	3,181,728
負債合計	8,893,056	10,105,748
<b>（純資産の部）</b>		
株主資本	4,048,964	3,817,186
資本剰余金	1,809,412	1,798,006
利益剰余金	1,902,162	1,890,754
自己株式	△1,921	△1,932
評価・換算差額等	△19,976	—
新株予約権	3,198	—
純資産合計	4,032,187	3,817,186
負債純資産合計	12,925,243	13,922,934

### ●株主資本等変動計算書（個別） 当事業年度（自平成18年7月1日 至平成19年6月30日）

（単位：千円）

	株 主 資 本							評価・換算差額等		新株 予約権	純資産 合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	評価・換 算差額等 合計			
		資本 準備金	その他資 本剰余金	資本剰余 金合計	繰越利益剰余金							利益剰余 金合計
平成18年6月30日残高	1,798,006	1,890,754	—	1,890,754	130,358	130,358	△1,932	3,817,186	—	—	—	3,817,186
事業年度中の変動額												
新株の発行	11,406	11,406		11,406				22,812				22,812
当期純利益					208,952	208,952		208,952				208,952
自己株式の処分			2	2			11	13				13
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）								△19,976	△19,976	3,198		△16,777
事業年度中の変動額合計	11,406	11,406	2	11,408	208,952	208,952	11	231,777	△19,976	△19,976	3,198	215,000
平成19年6月30日残高	1,809,412	1,902,160	2	1,902,162	339,310	339,310	△1,921	4,048,964	△19,976	△19,976	3,198	4,032,187

### ●損益計算書（個別）

（単位：千円）

科 目	当 期	前 期
	自平成18年7月1日 至平成19年6月30日	自平成17年7月1日 至平成18年6月30日
営業収益	279,176	640,178
売上原価	—	314,302
売上総利益	279,176	325,875
販売費及び一般管理費	505,854	828,580
営業損失	226,678	502,705
営業外収益	1,055,563	356,050
営業外費用	175,777	157,238
経常利益又は損失（△）	653,106	△303,893
特別利益	—	2,740
特別損失	227,967	90
税引前当期純利益又は損失（△）	425,138	△301,244
法人税、住民税及び事業税	950	950
法人税等調整額	215,236	△145,933
当期純利益又は損失（△）	208,952	△156,260

## 主要なグループ各社の概要

平成19年8月31日現在

### ソリューション事業

#### (株)DGソリューションズ

資本金 115百万円（議決権比率 100.00%）連結子会社  
ソリューションセグメントの中間持ち株会社

#### (株)ディージー・アンド・アイベックス

資本金 100百万円（議決権比率（100.00%））連結子会社  
マーケティング・プロモーション支援サービス、ITシステム設計開発

#### (株)DGメディアマーケティング

資本金 50百万円（議決権比率 91.67%（24.17%））連結子会社  
インターネット広告の企画・開発・販売及びグループメディアの販売

#### (株)クリエイティブガレージ

資本金 30百万円（議決権比率（100.00%））連結子会社  
広告グラフィックス、映像、Web等デザイン企画制作、出版等クリエイティブ制作全般

#### (株)創芸

資本金 575百万円（議決権比率（100.00%））連結子会社  
総合広告代理業務、特に不動産向け広告業務全般

### ポータル／ブログ事業

#### (株)カカコム

資本金 457百万円（議決権比率 40.77%）連結子会社  
価格比較サイト「価格.com」運営他

#### フォートラベル(株)

資本金 191百万円（議決権比率（90.16%））連結子会社  
旅行口コミサイト「フォートラベル」の運営他

#### (株)DGモバイル

資本金 227百万円（議決権比率 80.00%）連結子会社  
携帯電話向けコンテンツ企画、制作、配信事業他

#### (株)テクノラティジャパン

資本金 100百万円（議決権比率 100.00%）連結子会社  
ブログ検索サービス、ブログマーケティングリサーチ等

#### (株)WEB2.0

資本金 100百万円（議決権比率 86.00%（10.00%））連結子会社  
インターネット情報共有サイト「PingKing」の企画・運営

#### (株)CGMマーケティング

資本金 200百万円（議決権比率 51.00%）連結子会社  
CGM（消費者作成メディア）を活用した広告商品開発、プロガーと  
広告主のマッチングサービス事業

### ファイナンス事業

#### (株)イーコンテキスト

資本金 1,093百万円（議決権比率 44.29%）連結子会社  
ECビジネス等における決済・物流プラットフォーム事業等

#### (株)カカコム・インシュアランス

資本金 105百万円（議決権比率（100.00%））連結子会社  
損害保険代理業及び生命保険の募集に関する業務等

#### (株)カカコム・フィナンシャル

資本金 150百万円（議決権比率（100.00%））連結子会社  
外国為替保証金取引事業他

#### (株)グロース・パートナーズ

資本金 100百万円（議決権比率 58.00%）連結子会社  
IR支援事業及びIRポータルサイト「STOCKCAFE」の運営等

### インキュベーション事業

#### (株)DGインキュベーション

資本金 350百万円（議決権比率 100.00%）連結子会社  
ベンチャー企業等への投資・育成等インキュベーション事業

#### (株)DG&パートナーズ

資本金 30百万円（議決権比率（80.00%））連結子会社  
投資事業組合財産の管理運営業務

※1 (株)ディージー・アンド・アイベックスは、平成18年8月1日付でアイベックス・アンド・リムズ(株)より社名変更致しております。

※2 フォートラベル(株)は、(株)カカコムとヤフー(株)の業務提携に伴う株式の譲渡により間接保有による議決権比率は、平成19年9月5日現在73.66%となります。

## 会社情報

### ●会社概要

商号 株式会社デジタルガレージ  
 設立 平成7年（1995年）8月17日  
 事業内容 グループとしての戦略を策定する純粋持ち株会社  
 ●インターネット関連企業等への投資育成事業  
 ●IT構築及びポータルサイト等の企画・運営事業等

従業員（単体） 19名  
 （連結） 718名  
 （平成19年6月30日現在）

### ●役員（平成19年9月27日現在）

代表取締役／グループCEO 林 郁  
 取締役 西本 優晴  
 取締役 六彌太 恭行  
 取締役 櫻井 光太  
 取締役 家氏 太造  
 取締役 小尾 一介  
 取締役 牛久 等  
 取締役 佐武 利治  
 取締役 伊藤 穰一  
 取締役 青木 輝夫  
 常勤監査役 村松 康充  
 監査役 喜田村 洋一  
 監査役 大野 実一  
 監査役 安田 幸一

### ●グループ会社のWebサイト



## 株式情報（平成19年6月30日現在）

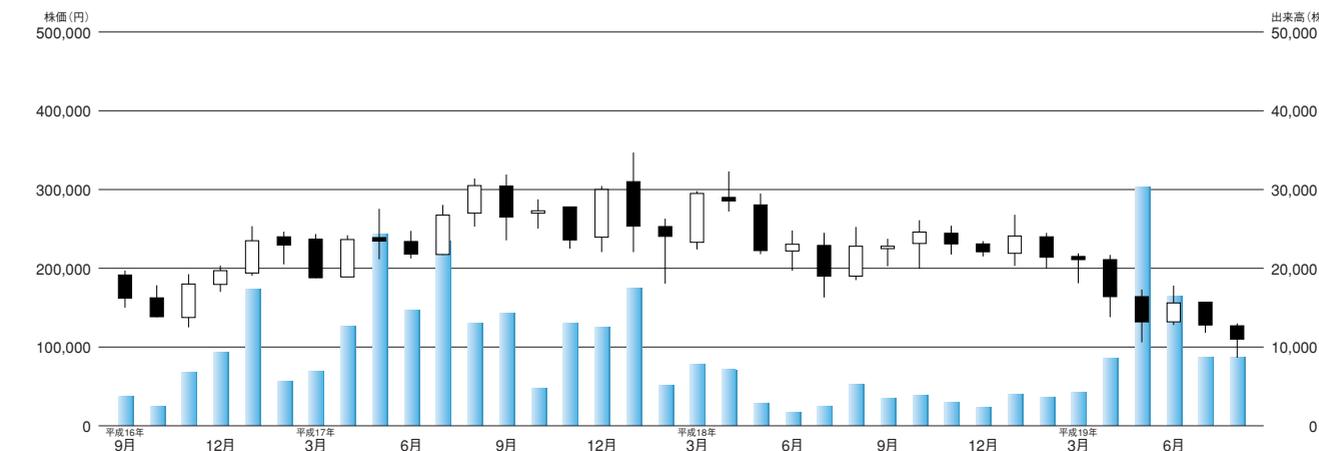
### ●株式の状況

発行可能株式総数・・・480,000株  
 発行済株式総数・・・158,282株  
 議決権総数・・・158,272個  
 株主数・・・3,169名

### ●大株主（上位10名）

株主名	当社への出資状況	
	持株数(株)	持株比率(%)
林 郁	44,473	28.10
ジェーピーモルガンチェース シーアールイーエフ ジャスデック レンディング アカウ	11,731	7.41
T I S (株)	8,800	5.56
日本マスタートラスト信託銀行(株)(信託口)	6,081	3.84
(有) ケイ・ガレージ	5,360	3.39
指定単受託者三井アセット信託銀行(株)1口	5,300	3.35
日本トラスティ・サービス信託銀行(株)(信託口)	5,249	3.32
六 彌 太 恭 行	4,986	3.15
マン・アンド・マシーン・インターフェイス(株)	4,701	2.97
ミ ッ ク ス	4,189	2.65

### ●株価の推移



※当社は、平成18年12月31日最終の株主に対し所有株式数を普通株式1株につき2株の割合をもって、株式分割致しました。本表では過去にさかのぼり、株式分割調整後の株価で記載致しました。

### ●株式分布状況

